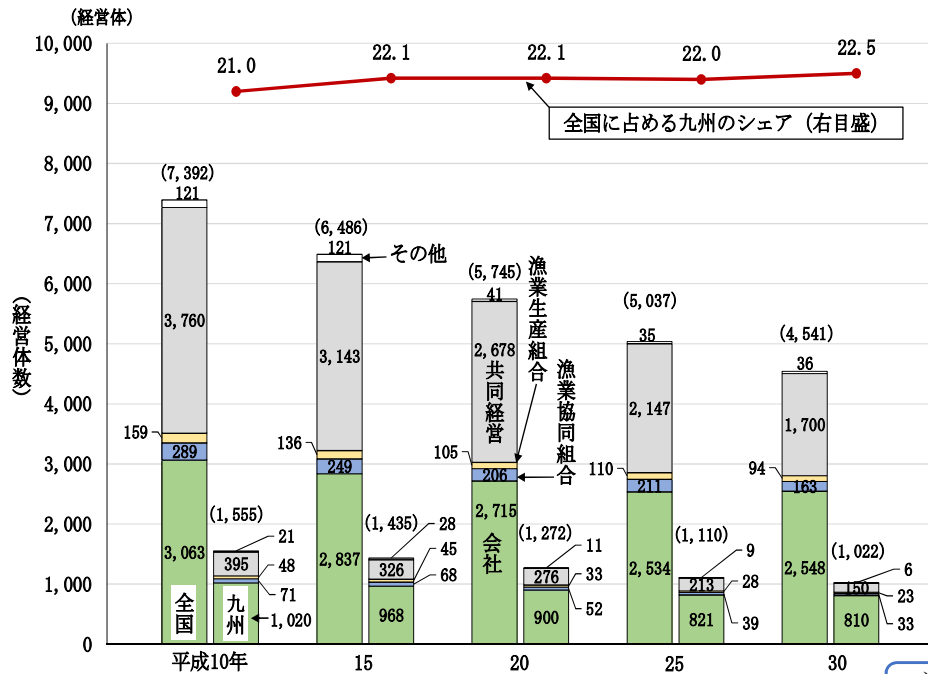


### Ⅲ 団体経営体 団体経営体数の推移

#### ◎ 福岡県、佐賀県は共同経営の割合が高く、その他の県は会社が8割以上を占めている

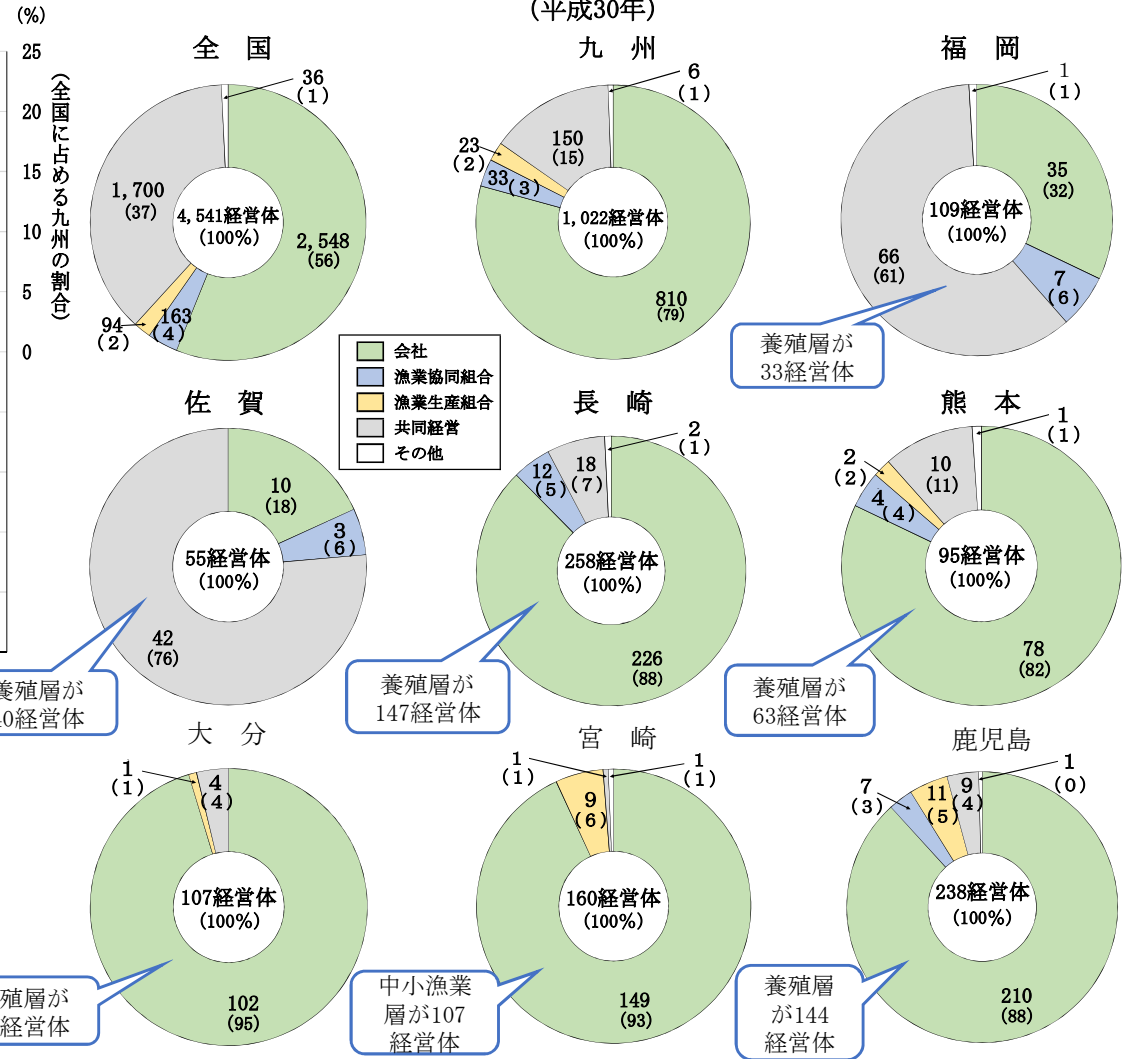
- 団体経営体は、個人経営体と同様に減少しているものの、全国に占める九州のシェアは上昇している。〔図17〕
- 全国と比較すると、九州は会社の割合が高く、共同経営の割合が低くなっている。〔図18〕
- 県別にみると、福岡と佐賀は共同経営の割合が高く、その他の県は会社が8割以上となっている。〔図18〕

図17 団体経営体数の推移（全国及び九州）



注：（ ）は団体経営体の合計数です。

図18 団体経営体の経営組織別経営体数及び割合（全国、九州及び九州各県）  
（平成30年）



#### ◆ 団体経営体

- 個人経営体以外の次の漁業経営体をいいます。
- (1) 会社（株式会社、合名会社、合資会社及び合同会社）
  - (2) 漁業協同組合及び同連合会
  - (3) 漁業生産組合
  - (4) 共同経営
  - (5) その他  
都道府県の栽培漁業センターや水産増殖センター等